

事業名	親子教室「ポシェット」
団体名	東海村社会福祉協議会（東海村）
連携・協働団体	通所介護事業所 縁側につどう家「であい」、デイ利用者、地域高齢者クラブ・自治会
事業のねらい	幼稚園入園までにいろいろな遊びを通して、同年齢の友達や高齢者との交流を深める。また、子育てに悩む母親の育児不安解消を図る。
活動の内容	1. 絵本、紙芝居の視聴 デイ利用者との合同視聴 2. ペアレントトレーニング 3. お母さんのためのミニ育児講話 おもちゃの奪い合い、兄弟喧嘩、生活リズム等 12月4日 講話：「いざという時大切な子どもを守る」 4. 百塚保育所の園庭開放で園児と交流 簡単おやつと野菜中心カレーの昼食会 5. デイ利用者、地域老人会との交流 芋掘り、大掃除、餅つき大会、節分会等
効果及び自己評価	少子高齢化社会と生活スタイルの多様化から、親子関係及び子どもとお年寄りとのコミュニケーションは、年々減少傾向が見られます。 私たちの取り組みは、絵本、紙芝居の読み聞かせを通して、母親の声を静かに黙って聞き取ることにより、親が子どもの精神状態を安定させることに役立つと考えています。また、作品を繰り返し視聴することにより、想像力や言語能力の高まり、感情が豊かになる効果が期待されます。 季節の行事や地域とのふれあい活動から、子どもはお年寄りに素直に甘え、お年寄りも子どもの前では意識がしっかりとし、豊かな人生経験から危険なことに対して子どもや母親に丁寧な言葉かけを行うことで、お互い良い刺激が得られているのが分かります。 子どもを上手にしつけるためのコツが分からず、家では困った子どもの行動に対し、つい母親は感情的に叱ってしまい、自分を責める傾向が見られますが、ペアレントトレーニングを定期的に行ったことで、子どもの気持ちを理解することが可能となり、適切な指示を出すことが増えたとの参加者の声が聞かれます。アンケートからも、絵本の視聴ではっきりとその効果が実証されました。年齢に応じて子育ての不安はあるものの、相談できる場所や人がいることで、不安が多少解消し、安定が見られました。また、地域とのふれあいから、高齢者までお互い寄り添い支え合う共有の場としての地域社会の福祉拠点を目指したいと考えています。
問い合わせ先	社会福祉法人 東海村社会福祉協議会 〒319-1107 那珂郡東海村豊白 1-26-36 TEL 029-229-1322
活動の様子	 